

伊賀市議会政務活動費明細書

伊賀市議会議長 様

報告者
議員名 田中 覚

支出項目

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけて下さい)

内 容

| 日付 | 明細 | 領収書等の 金額 (円) | 按分率 | 金額 (円) |
|------------------|-------------------------|-----------------|-----|-----------|
| 4/1 ～ 3/31 | 業務委託 (H31.4月～R2.3月分) | 300,000 | | 300,000 |
| / | | | | |
| / | | | | |
| / | | | | |
| / | | | | |
| / | | | | |
| / | | | | |
| / | | | | |
| 計 | | | | 300,000 円 |

政務活動費領収書綴

支払い日

2019年 4 月 30 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費

調査委託費

文書通信費

交通費

宿泊費

その他

研修費

講師謝金

会場費

交通費

宿泊費

文書通信費

参加費

その他

広報費

印刷費

会場費

交通費

茶菓代

文書通信費

交通費

その他

広聴費

資料印刷費

会場費

茶菓代

文書通信費

交通費

その他

会議費

会場費

資料印刷費

交通費

宿泊費

文書通信費

参加費

その他

資料作成費

印刷製本代

翻訳料

事務機購入

リース代

その他

資料購入費

書籍購入費

新聞雑誌購読料

有料データベース利用料

その他

人件費

給料

手当

賃金

その他

事務所費

賃貸料

維持管理費

備品

文書通信費

事務機購入

リース代

その他

領収書貼布欄

2019年 4 月 30 日



政務活動費領収書綴

支払い日 2019年 5月 31日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費

調査委託費

文書通信費

交通費

宿泊費

その他

研修費

講師謝金

会場費

交通費

宿泊費

文書通信費

参加費

その他

広報費

印刷費

会場費

交通費

茶菓代

文書通信費

交通費

その他

広聴費

資料印刷費

会場費

茶菓代

文書通信費

交通費

その他

会議費

会場費

資料印刷費

交通費

宿泊費

文書通信費

参加費

その他

資料作成費

印刷製本代

翻訳料

事務機購入

リース代

その他

資料購入費

書籍購入費

新聞雑誌購読料

有料データベース利用料

その他

人件費

給料

手当

賃金

その他

事務所費

賃貸料

維持管理費

備品

文書通信費

事務機購入

リース代

その他

領収書貼布欄

2019年 5月 31日



印

政務活動費領収書綴

支払い日 2019年 6 月 28 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

- | | | | |
|-------|--------------------------------|---|--------------------------------------|
| 調査研究費 | <input type="checkbox"/> 資料印刷費 | <input checked="" type="checkbox"/> 調査委託費 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 |
| | <input type="checkbox"/> 交通費 | <input type="checkbox"/> 宿泊費 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 研修費 | <input type="checkbox"/> 講師謝金 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 交通費 |
| | <input type="checkbox"/> 宿泊費 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 参加費 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |
| 広報費 | <input type="checkbox"/> 印刷費 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 交通費 |
| | <input type="checkbox"/> 茶菓代 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 交通費 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |
| 広聴費 | <input type="checkbox"/> 資料印刷費 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 茶菓代 |
| | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 交通費 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 会議費 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 資料印刷費 | <input type="checkbox"/> 交通費 |
| | <input type="checkbox"/> 宿泊費 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 参加費 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |
| 資料作成費 | <input type="checkbox"/> 印刷製本代 | <input type="checkbox"/> 翻訳料 | <input type="checkbox"/> 事務機購入 |
| | <input type="checkbox"/> リース代 | <input type="checkbox"/> その他 | |
| 資料購入費 | <input type="checkbox"/> 書籍購入費 | <input type="checkbox"/> 新聞雑誌購読料 | <input type="checkbox"/> 有料データベース利用料 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |
| 人件費 | <input type="checkbox"/> 給料 | <input type="checkbox"/> 手当 | <input type="checkbox"/> 賃金 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |
| 事務所費 | <input type="checkbox"/> 賃貸料 | <input type="checkbox"/> 維持管理費 | <input type="checkbox"/> 備品 |
| | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 事務機購入 | <input type="checkbox"/> リース代 |
| | | | <input type="checkbox"/> その他 |

領収書貼布欄

2019年 6 月 28 日



印

政務活動費領収書綴

支払い日

2019年 7 月 31 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2019年 7 月 31 日



印



政務活動費領収書綴

支払い日 2019年 8 月 30 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2019年 8 月 30 日



政務活動費領収書綴

支払い日 2019年 9 月 30 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2019年 9 月 30 日



政務活動費領収書綴

支払い日

2019年 10 月 3 / 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

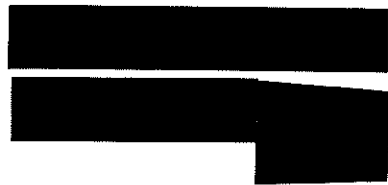
事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2019年10月3 / 日



政務活動費領収書綴

支払い日

2019年 11 月 29 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2019年 11 月 29 日



®



政務活動費領収書綴

支払い日 2019年 12 月 3 / 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2019年 12 月 3 / 日



政務活動費領収書綴

支払い日 2020年 1 月 30 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

- | | | | | |
|-------|--------------------------------|---|--------------------------------------|------------------------------|
| 調査研究費 | <input type="checkbox"/> 資料印刷費 | <input checked="" type="checkbox"/> 調査委託費 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | |
| | <input type="checkbox"/> 交通費 | <input type="checkbox"/> 宿泊費 | <input type="checkbox"/> その他 | |
| 研修費 | <input type="checkbox"/> 講師謝金 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 交通費 | |
| | <input type="checkbox"/> 宿泊費 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 参加費 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 広報費 | <input type="checkbox"/> 印刷費 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 交通費 | |
| | <input type="checkbox"/> 茶菓代 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 交通費 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 広聴費 | <input type="checkbox"/> 資料印刷費 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 茶菓代 | |
| | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 交通費 | <input type="checkbox"/> その他 | |
| 会議費 | <input type="checkbox"/> 会場費 | <input type="checkbox"/> 資料印刷費 | <input type="checkbox"/> 交通費 | |
| | <input type="checkbox"/> 宿泊費 | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 参加費 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 資料作成費 | <input type="checkbox"/> 印刷製本代 | <input type="checkbox"/> 翻訳料 | <input type="checkbox"/> 事務機購入 | |
| | <input type="checkbox"/> リース代 | <input type="checkbox"/> その他 | | |
| 資料購入費 | <input type="checkbox"/> 書籍購入費 | <input type="checkbox"/> 新聞雑誌購読料 | <input type="checkbox"/> 有料データベース利用料 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 人件費 | <input type="checkbox"/> 給料 | <input type="checkbox"/> 手当 | <input type="checkbox"/> 賃金 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 事務所費 | <input type="checkbox"/> 賃貸料 | <input type="checkbox"/> 維持管理費 | <input type="checkbox"/> 備品 | |
| | <input type="checkbox"/> 文書通信費 | <input type="checkbox"/> 事務機購入 | <input type="checkbox"/> リース代 | <input type="checkbox"/> その他 |

領収書貼布欄

2020年 1 月 30 日



政務活動費領収書綴

支払い日

2020年 2 月 28 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

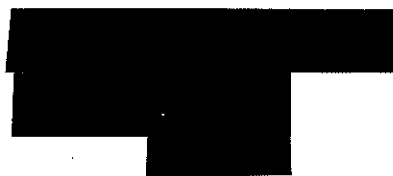
事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2020年 2 月 28 日



政務活動費領収書綴

支払い日 2020年 3 月 30 日

支払い先



金額

25,000 円也

支出項目

調査研究費

資料印刷費 調査委託費 文書通信費

交通費 宿泊費 その他

研修費

講師謝金 会場費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

広報費

印刷費 会場費 交通費

茶菓代 文書通信費 交通費 その他

広聴費

資料印刷費 会場費 茶菓代

文書通信費 交通費 その他

会議費

会場費 資料印刷費 交通費

宿泊費 文書通信費 参加費 その他

資料作成費

印刷製本代 翻訳料 事務機購入

リース代 その他

資料購入費

書籍購入費 新聞雑誌購読料 有料データベース利用料 その他

人件費

給料 手当 賃金 その他

事務所費

賃貸料 維持管理費 備品

文書通信費 事務機購入 リース代 その他

領収書貼布欄

2020年 3 月 30 日



業務委託契約書

田中覚（以下「甲」という）と [REDACTED]（以下「乙」という）は、業務委託契約（以下「本契約」という）を次のとおり締結する。

第1条（委託業務）

甲は乙に対し、以下の業務（以下「本業務」という）を委託し、乙はこれを受託する。

- （1）政治経済記事の収集および加工
- （2）行政情報の収集および新聞スクラップ
- （3）その他、前項に関わる業務

第2条（委託料）

- 1 甲は乙に対し、本業務の対価として、月額金 25,000 円を支払う。
- 2 甲は、前項に定める委託料の当月分を当月の初日の平日に、乙の指定する方法により支払う。

第3条（契約期間・契約更新）

- 1 契約期間は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までとする。
- 2 契約期間満了日の1ヶ月前までに、甲乙いずれからも何ら申し出のないときは、本契約と同一の条件でさらに一年間更新するものとし、以後同様とする。

第4条（再委託の制限）

乙は、本業務を第三者に再委託してはならない。但し、甲が承諾したときは、その限りでない。

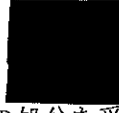
第5条（秘密保持）

乙は、本契約期間中または期間満了後を問わず、本業務に関して知り得た秘密を第三者に漏洩してはならず、また本業務の遂行以外の目的に使用してはならない。

第6条（解除）

甲または乙が次の各号のいずれかに該当したときは、その相手方は、催告その他の手続を要することなく、直ちに本契約を解除することができる。

- （1）破産、特別清算、民事再生手続もしくは会社更生手続開始の申立を受け、または自らこれらを申し立てたとき。
- （2）第三者より差押、仮差押、仮処分、強制執行もしくは競売申立てまたは公租公課滞納処分を受けたとき。



- (3) 監督官庁より営業の取消、停止等の処分を受けたとき。
- (4) 解散、減資、営業の全部または重要な一部の譲渡等の決議をしたとき。
- (5) 自ら振出し、または引き受けた手形、小切手が不渡り処分になる等、支払いが不能な状態になったとき。
- (6) 相手方への連絡が1ヶ月以上とることができなくなったとき。
- (7) 相手方が本契約の各条項に違反したとき。
- (8) 相手方に重大な過失または背信行為があったとき。
- (9) その他本契約を継続しがたい重大な事由が発生したとき。

第7条 (契約終了後の処理)

本契約終了後、乙は、甲の指示に基づき、直ちに本業務に関する物品を返還または破棄するものとする。

第8条 (裁判管轄)

本契約に関する一切の争訟は、上野地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とする。

第9条 (協議)

本契約に定めのない事項、または本契約の解釈等に疑義が生じたときは、甲乙は誠意を持って協議し、円満に解決を図るものとする。

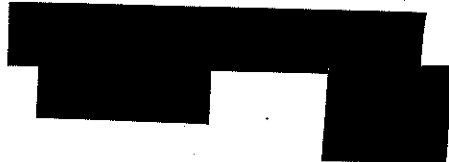
本契約締結の証として、本書2通を作成し、甲乙それぞれ各1通を保管する。

平成29年4月1日

甲 住所 三重県伊賀市緑ヶ丘南町4036番地
伊賀市議会議員 田中覚



乙 住所



幼保無償化法が成立

10月開始 給食費・バス代対象外

幼児教育・保育の無償化を実施する改正子ども子育て支援法は十日の参院本会議で、自民党と公明党、国民民主党、日本維新の会などの賛成多数により可決、成立した。子育て世帯の支援が狙い。無償化は安倍政権の目玉政策で、消費税増税に合わせ十月に始まる。政府は対象者を年約三百万人と見込んでいる。

関連の面

幼児教育・保育の無償化では、国の基準に満たない施設も対象に含まれるため、保育の質の確保が課題だ。成立からの準備期間が

改正子ども・子育て支援法のポイント

- 10月から3～5歳児は原則全世帯、0～2歳児は低所得世帯や幼稚園、利用料を無償化
- 認可外保育所やベビーシッターなどは上限額の範囲で費用を補助
- 認可外は原則、国の指導監督基準を満たす5年間は基準を下回る施設も対象
- 給食費や遠足費は無償化の対象外とし、保護者が実費を負担

短く、実務を担う自治体の混乱も懸念される。

三丁五歳児は原則全世帯、〇丁二歳児は低所得世帯を対象に認可保育所や幼稚園、認定こども園の利用料を無償化する。国の基準を満たさない認可外保育所なども、経過措置として五年間は一定額の範囲で費用を補助する。補助の上限は三丁五歳児が月三万七千円、〇丁二歳児は月四万二千円のため、保護者の負担が残る場合もある。

保育に欠かせないとも指摘される給食費や、送迎バス代などは無償化の対象にならない。給食費は現在、幼稚園は実費、保育所は一部が利用料に含まれ、施設によっても違いがある。このため政府は全て保護者の実費負担とする事で扱いを統一した。遠足などの行事費も含まなかった。

認可外の施設を無償化の対象にしたことに対し、安全面を心配する声は根強い。立憲民主党などは「淘汰されるはずの質の悪い施設まで対象となってしまうのではないかと批判した。

2019. 5. 11

中日

大機小機

「ゆとりある老後には200万円程度の自己資金が必須」という内容の金融審議会報告書が各方面から強い批判を浴び、事実上の撤回に追い込まれた。この騒動は国民の大多数が「100年安心」の意味を誤解していたことを示すものである。

そもそも現在の年金制度は15年前に行われた制度改革を前提としている。そこでは少子高齢化が進む中でも年金制度を維持できるように、年金給付額を徐々に削減していくマクロ経済スライドの仕組みが導入された。この結果、年金制度の持続可能性が高まったことを「100年安心」と呼んだのである。しかし、給付額を削減することで制度の持続性を高めた

年金「100年安心」の誤解

のだから、個々の高齢者の誰もが「100歳まで安心」とはならない。今は年金だけでも何とかが最低限の生活を確保できる人が多いが、経済の低成長が続けば将来世代の老後はさらに苦しくなっていく。今回の金融審議会の報告は、こうした常識を再確認したものにすぎない。

ただ、多くの国民は「年金だけには頼れない」という考えが根付いていたのではない。そこに2000万円という具体的な数字を挙げて「不都合な真実」を突きつけたため、かえって強い反発を招いたのだろう。

政府は2年前からじきりに「人生100年時代」を唱えて明るい話題に仕立てようとしているが、それも誤解ではないか。むしろ人々は長い老後に對する不安を覚えて防衛行動を始めている。

その一つは、高齢者の労働参加率上昇が続いていることだ。団塊世代が70歳を超えれば労働参加率の上昇にも歯止めがかかると思われていたが、そうした様子はない。元気で働ける高齢者が増えたのは結構なことだが、老後への不安が高齢者を仕事に駆り立てている可能性は高い。

もう一つは若年層の貯蓄率が顕著に上昇していることだ。若者には以前から「自分たちは年金には頼れない」との思いが強かった。それだけに人生100年と言われれば、もっと貯蓄に励む必要があると思いはじめたのだろう。

多くの国民が人生100年時代に不安を抱いているとすれば、報告書だけ取り下げても不安が収まるはずはない。長い老後という現実を見据えた制度設計をオープンな形で議論する必要がある。(希)

2019. 8. 1 14日

(第3種郵便物認可)

学力テスト正答率 全国平均と比較

**伊賀市 小学国語3択上回る
名張市 中学全3教科で高く**

二〇一九年度の全国学力・学習状況調査(学力テスト)で伊賀、名張市教委は三十一日、テストを受けた小六、中三の平均正答率などの結果を発表した。

全国平均と比べ、伊賀市では小学校の国語が3択ほど上回った。「話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる」設問の正答率が良く、無回答率も低かった。算数は「ほぼ同じ」だった。

中学校では英語が5択下回り、「日常的な話題の聞き取り」などに苦手意識がみられた。学習状況調査でも「英語の勉強が好きか」という設問への肯定的な回

答が低かった。国語と数学も全国平均を下回った。

市教委は小学校の国数、中学校の国語について「授業改善の効果が出ている」としたが、中学英語については「英語検定の受験補助を本年度から実施し、学習意欲を高めた」とした。

名張市は中学校の三教科すべてで全国、県平均ともに上回った。国語では特に「読むこと」の正答率が、全国平均より3・7割、県平均より4・3割高い数値を示した。数学では「数と式」「図形」「関数」「資料の活用」のいずれも全国、県平均よりも高い正答率だった。英語も「読むこ

伊賀、名張市の正答率

| | | 伊賀市 | 名張市 |
|-----|----|-----|-----|
| 小学校 | 国語 | 67% | 65% |
| | 算数 | 67 | 66 |
| 中学校 | 国語 | 70 | 75 |
| | 数学 | 59 | 62 |
| | 英語 | 51 | 58 |

※21問全た果
く問はの結
む5ま採
話すまら
聞績がま
は成校の提
語の実施科
の国で文部
の国めデ

と」の正答率が高く、全国平均を3・9割、県平均を5割上回った。

小学校は国語、算数とも全国、県平均との差はわずかだった。市教委の担当者「は、中学校が小学校よりも高い成績だったことについて」(日暮大輔、帯田祥尚)

て「小中で課題を共有することが大切だ」という認識で、来年度から全市で小中一貫教育を本格実施する。中学生の学力は小学校での学びの蓄積の上にある」と話した。

健康保険料 広がる地域差

中小従業員、年数万円 地方経済に影響も

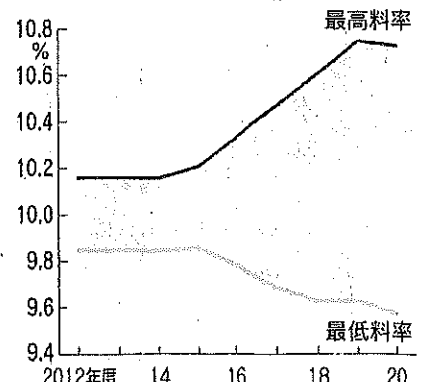
中小企業が加入する健康保険（3面きょうのこ）で、保険料の地域差が拡大している。20年度は最も高い佐賀県が10・73%で、最も低い新潟県より1・15%高い。格差を縮める措置が19年度で終わり、労使折半の保険料の負担は企業で年数万円、個人では年数万円の差になる。医療費がかさみ保険料が高い地域は、医療の効率を高める努力を一段と迫られる。

主に中小企業を対象とする全国健康保険協会（協会けんぽ）が20年度の保険料率を決めた。全国平均の料率は12年度以降、10・0%を保っているが、実際の料率は都道府県ごとに異なる。加入

者1人あたりの医療費が多いため料率が高くなる。最も高い県と低い県の料率をみると、20年度の差は6年前の4倍近くに広がる。

協会けんぽ佐賀支部の試算によると、従業員3

地域差は6年で4倍弱に



(注) 最低料率は12～14年度は長野県、15年度以降は新潟県。最高料率は佐賀県

00人で平均の標準報酬月額が30万円の企業の場合、企業の負担は最も料率が高い新潟県と比べて年2万円超少なくなる。

佐賀支部は「企業の存続にかかわる重大事」として、格差が広がりにくい仕組みを求めている。

保険料が高いと企業と個人の負担が増す。大和総研の神田慶司氏は「保険料率が高い地域ではその分、企業の投資や個人消費に回らなくなり、地域経済にマイナスだ」と指摘する。

高齢化が進む中で医療費を抑えるには、医療費がかさみやすい生活習慣病の予防などが欠かせない。それが徐々に縮小

20年度の保険料率が最も低い新潟県は、生活習慣病を予防するための健診の受診率が高い。実施体制を備えた健診機関と協力して事業所に受診を呼びかけている。

都道府県ごとに保険料率を定めるのは、地域ごとに医療費の抑制を促すためだ。協会けんぽは09年度に全国一律から都道府県別の料率に切り替え、格差が急に広がらないよう経過措置を講じてきた。それが徐々に縮小

されて19年度で終わり、20年度は一段と格差が広がることになった。

企業は赤字なら法人税の負担はなくなるが、社会保険料は業績にかかわらず払う。協会けんぽの料率には65歳以上の高齢者医療制度を支えるための「仕送り分」を含む。19年度は1・73%の介護保険料、18・3%の厚生年金保険料を加え、中小企業の社会保険料は平均で計30・03%となった。

2020.2.28

日経

文化育む街の拠点に

伊賀「さまざま広場」が開園



ライトアップした「さまざま広場」の公衆トイレとただれ桜。伊賀市上野東町で

伊賀市上野東町の小公園「さまざま広場」が完成し、二十八日に開園式が行われた。関係者や市民ら約五十人が集まり、公衆トイレの供用も始まった。

公園はハイトピア伊賀の南側にあり、岡本栄市長は「利便性だけではなく、その土地にふさわしいものを形にしようと考えてきた」とあいさつ。「日本一のトイレができたと思う」と自信を見せた。

公園名に使われた松尾芭蕉の句「さまざまの事思ひ出す桜かな」が刻まれた石碑が除幕され、名称を発案した中田要彦さん(セキ)下郡Ⅱらに感謝状が贈られた。中田さんは「外国人観

光客を含め、さまざまな人が集い、さまざまな文化を育む街の拠点になれば」と話した。

総事業費は九千五百万円(半額が交付金)。二百四十平方メートル、高さ約六メートルのただれ桜や、花弁をイメージした屋根の公衆トイレ(鉄筋コンクリート造りの平屋建て)とベンチがある。夜間にはライトアップされる。(河野晴気)

2020.3.28

中日